

# ずん Zooっと平川

特集1

## コツメカワウソ

特集2

## ミシシッピワニのお引越し



## なんでもランキング くらべんみやり 遊園地人気乗り物ランキング

(平成24年度利用者数)

くらべんみやり／鹿児島市平川動物公園

No.1

### メリーゴーランド

小さなお子様も楽しめます。  
ほのぼのとした音楽もいいです。



(のべ利用者数)103,527人

No.2

### ゴーカート

小中学生に大人気。  
気分はもうカーレーサー!



(のべ利用者数)101,608人

No.3

### 観覧車

カップルや親子連れに人気。  
錦江湾のながめがすばらしいです。  
夜間開園時の夜景もおすすめ。



(のべ利用者数)84,294人



鹿児島市 平川動物公園

携帯サイトへアクセス!

編集・発行



公益財団法人

鹿児島市公園公社

〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町5669-1  
TEL.099-261-2326 FAX.099-261-2328  
■開園時間:午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)  
■休園日:12月29日～1月1日  
URL <http://hirakawazoo.jp/>



〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号  
TEL.099-221-5055  
FAX.099-223-5690

特集1

# コツメカワウソ

成長の記録



きぼう(メス)

みらい(メス)

## 🍀 双子の赤ちゃん誕生!

平成25年1月3日に生まれた「きぼう」と「みらい」。母親のチェリー 2 回目の出産です。



生後3週間目

## 🍀 妊娠から出産まで(妊娠期間:約2カ月)

時期	様子	飼育担当者の仕事
12月	お腹の膨らみが目立ってくる	寝室の整備や清潔な巣箱の準備
出産数日前	陰部をしきりに気にする	寝室へ出入り自由にする ぬれた体をふくための麻袋をたくさん準備
1月2日	展示場にあまり出ない エサをあまり食べない	そっとしておく
1月3日	巣箱から元気な鳴き声	出産確認
出産後数日	巣箱に近付くと両親が守ろうとして威嚇してくる	鳴き声だけで状態確認



眠るときもいつも家族一緒です。

## 🍀 すくすく成長中!

なかなか赤ちゃんの姿を確認できず、鳴き声で状態を判断していたのですが、両親が寝室から出ていく機会に、赤ちゃんの様子を観察しました。生後1カ月で眼が開き始め、親が赤ちゃんをくわえて運ぶ様子も観察できました。生後約2カ月で泳ぐ練習がはじまり、生後3カ月で活発に行動するようになりました。今では母親と変わらない大きさに成長しています。

## 担当者のコメント

生まれたばかりはとっても小さくよちよちしていましたが、半年を経過した今では、両親と大差ないくらいまでに成長しました。何にでも興味を示し、おてんばな子どもたちですが、まだまだ両親にべったりなところがかわいくてしかたないですよ!

## 🍀 コツメカワウソ

食肉目イタチ科

東南アジアを中心にインドや中国南部に分布しています。川の流域に生息し、魚やエビ、カニを捕食します。手足に水かきがあります。好奇心旺盛で、動物公園でもいろいろな物で遊んでいる姿を見ることができます。



手作りイカダで楽しそう!



チェリー(メス)

ヤマトととっても仲よし! 子どもたちの面倒もよく見ます。

ヤマト(オス)

一家の大黒柱! 何事も一番早く行動します。



## 🍀 一日のエサ(1頭あたり)

マアジ、シシャモ、キビナゴ、ササミ、レバー、ゆで卵(合計500~600g)

指先がとても器用に動き、両手でエサを持つ姿はかわいらしいですが、骨までバリバリかみ砕いて食べる姿はとてもワイルド!

## 泳ぐのは得意!



指の水かきですばやく泳ぎ、太くて大きなしっぽは水中で体のバランスをとるのに役立ちます。

## 鋭い歯



魚やカニをかみ砕いて食べるため、歯とあごは発達しています。鋭い歯は獲物をくわえたり、引きちぎる際に役立ちます。

## 🍀 日本にもいたカワウソ!

日本にも「ニホンカワウソ」が生息していました。しかし、乱獲や生息環境の悪化で激減し1979年に高知県で最後に目撃された後、昨年環境省に絶滅種として認定されてしまいました。ちなみに鹿児島県では1963年の川内川での目撃が最後の情報でした。時代背景があったとはいえ、このようなかわいい生き物がいなくなったのは非常に残念です。コツメカワウソを眺めながら、「ニホンカワウソ」についても知っていただければと思います。

むぜもんじや：鹿児島弁でかわいいねの意味



## ファンボルトペンギン

平成24年12月3日生まれ



生後14日目

### こんな動物

ペンギン目ペンギン科  
南アメリカ大陸の  
太平洋側の海岸  
主食：小魚

### ドキドキ

はじめて巣から出して体重を計りました。約600gでした。

生後30日目



### ホッ

すくすく成長。体重は約1500gになりました。

生後60日目



### ワクワク

生後2カ月過ぎたころから巣から出るようになりました。体重は3000gを超えます。大好きなお父さんと一緒にです。

## ホワイトタイガー(トラ白変種) (オス2頭・メス1頭) 名前公募予定

平成25年5月24日生まれ

### こんな動物

食肉目ネコ科  
インド、中国等に分布  
主食：動物



生後3日目

### 誕生と別れ

6頭生まれましたが、2日後に3頭亡くなってしまいました。兄弟同士でも母乳を取り合うなどきびしい生存競争があり、全頭無事に育つことは難しいことなのです。

生後14日目



### 眼が開きました

生後10日過ぎた頃から目が開き始め、生後14日目で3頭とも目が開いているのを確認しました。この頃から動きが活発になりました。

生後約1カ月目



### お母さんと一緒に

3頭でじゃれあうようになりました。順調に育てば、生後3カ月過ぎてから子育ての様子を少しずつ展示していく予定です。

エジプトガン

平成25年3月20日生まれ



生後1日目

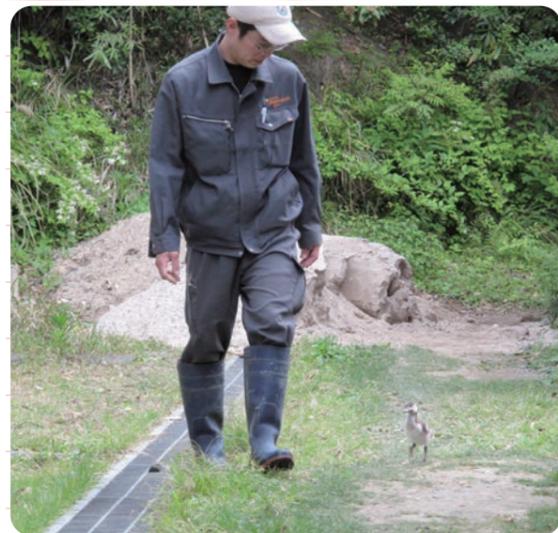
こんな動物

カモ目カモ科  
アフリカに分布  
主食：葉・種子・昆虫

孵卵器で生まれました

親鳥はカバと一緒に暮らしていて、落ちて卵を温められないので孵卵器で孵化させました。

生後25日目



飼育員とお散歩

このころは、運動不足解消のために毎日散歩しました。人が歩くと小さい体で一生懸命に後を追ってきます。

生後約3カ月目

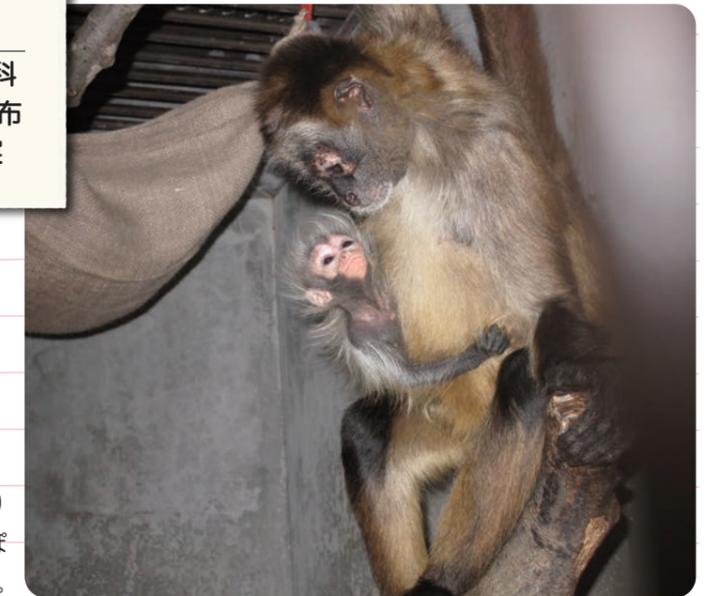


だいぶ大きくなりました

成鳥の羽に徐々に生え変わり、体つきもしっかりし、エサの好き嫌いが現れるようになりました。

ジェフロイクモサル

平成25年2月10日生まれ



生後30日目

こんな動物

霊長目オマキザル科  
中、南アメリカに分布  
主食：果物・木の实

お母さんにぎゅっ

樹上性のサルなので、生まれたばかりですが、落ちないように手・足・しっぽでしっかりお母さんに抱きついてます。

生後4カ月目



心配しました

お母さんのナオコは過去に2、3回上手に育児ができなかったのですが、今回は順調に子育てを頑張ってます。

クモザルの群れ

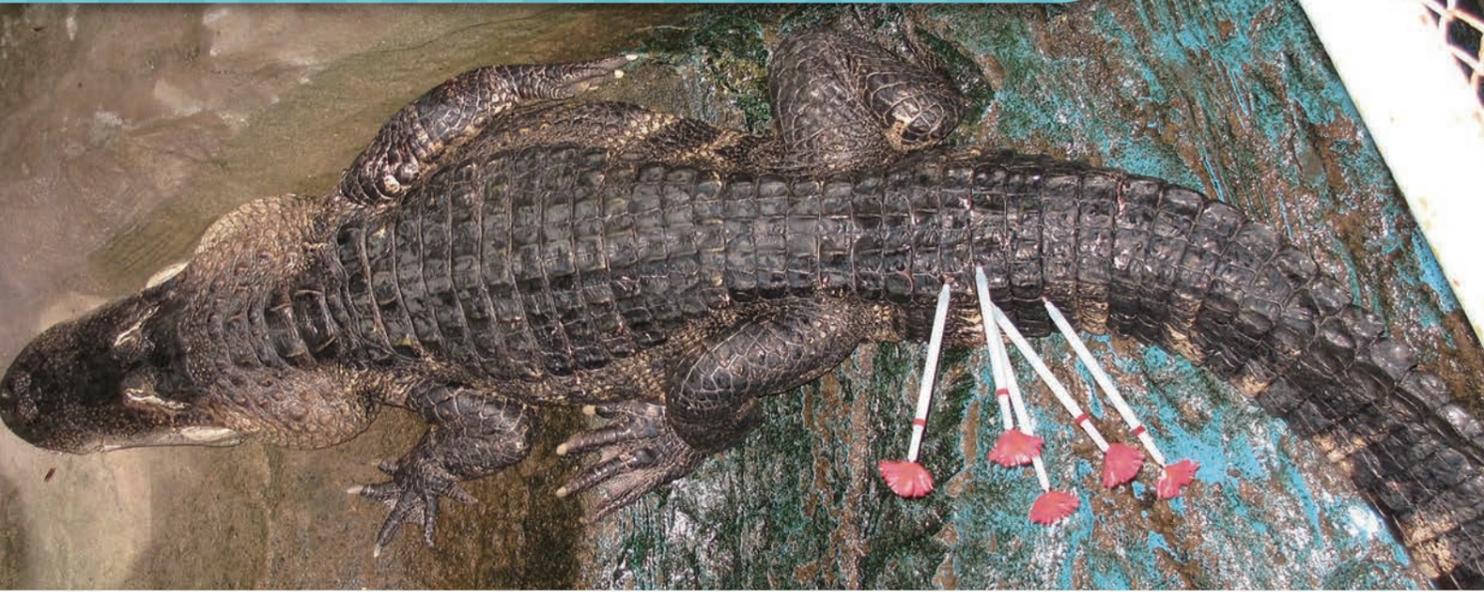


もうすぐ仲間入り

今はバックヤードにいますが、もうすぐ群れに帰りますので、みんな待っててね!

# ミシシッピワニのお引越し

新は虫類舎が完成しました!「わ!わ!わにのお引越し」



麻醉が効いてきたミシシッピワニ

ミシシッピワニ(3頭)は5/28から新は虫類舎へお引越しをしました。もちろん、相手はあのワニです。首ねっこを捕まえてピターン!!というわけにはいきません。麻醉銃<sup>ますいじゅう</sup>で麻醉をかけてから運ぶのですが、なな、なんと!平川動物公園ではワニに麻醉をかけたことがないんです。(通常、麻醉をかけるのは病気の治療をする時なので、今まで元気でした!ということなんですけどね。)

獣医さんが他の動物園などの情報を調べて、いざ麻醉をズドン!! いた〜い!!と思われるかもしれませんがワニと人間が安全にケガなく運ぶためなんです。



麻醉が効いているのか確認(棒でツンツン)口を縛り、網<sup>あみ</sup>にくるんでから木箱に入れて運びます。ワニと木箱の総重量は200kgを超えます。



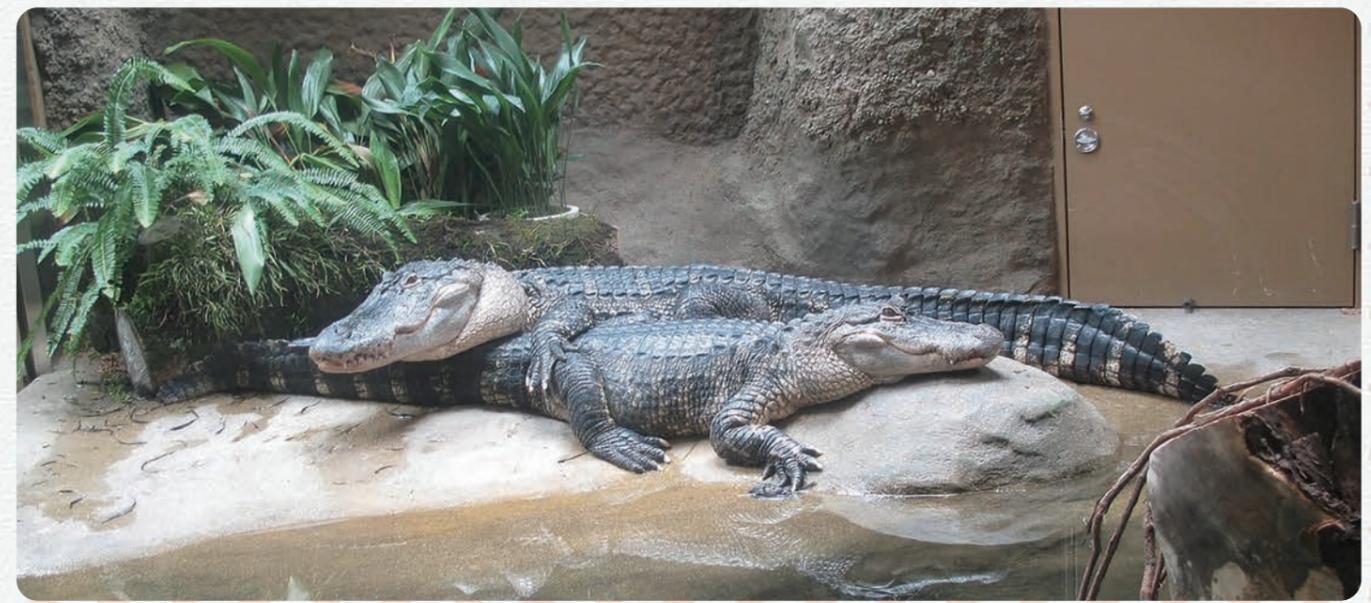
新しい部屋に到着したら、日頃できない血液検査や身体測定、雌雄鑑別<sup>しゆうかんべつ</sup>をします。



思わず眼をそらしてしまいそうな鋭い眼<sup>すど</sup>



チョコキにも勝ちそうなゴツツイ無敵のパー!<sup>むてき</sup>



引っ越して1カ月が経とうとしてますが順調です。(動物は環境が変わると、エサを食べなくなることがあります。このワニたちは10日目で食べました。通常は1週間に1食です。)新しい部屋に慣れたら、屋外のプールにも出る予定です。新は虫類舎でお待ちしています。



# 潜入！動物公園

## 動物公園の裏側レポート



は虫類と夜行性動物がたくさん暮らしています



回廊

### 新は虫類・夜行性動物館の裏側

#### ミシシッピワニ展示場の2階

2階には回廊があり、ここから展示場やプールの底をホースで水洗できるようになっています。ワニに襲われずに掃除ができます。



#### 屋上の天窓

屋内で暮らしていても、生き物には日光浴が必要です。そのため、天井や横壁にたくさんの窓があります。

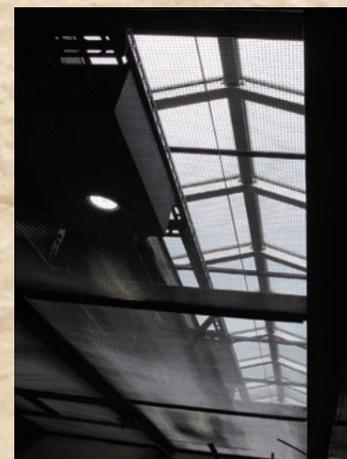


#### ヘビ展示場の仕切り

日光をさえぎらないよう、仕切りにガラスを使い、上部はヘビがすり抜けないように細かいメッシュでふさいであります。

#### 夜行性動物舎のカーテン

夜行性動物にも、日光浴は必要です。開園時間以外は天窓のカーテンを開けて日光が入られるようになっています。



カーテンを開けたところ



カーテンを途中まで閉めたところ



アクリルトンネル

観客側

動物側



アクリルトンネル

#### エジプトルーセットオオコウモリのトンネル

下からコウモリが飛ぶところが観察できるようになっています。



アフリカニシキヘビのお腹

足の痕跡



#### 担当者のおすすめ

アフリカニシキヘビ展示場の前面はせり出したアクリル板になっており、運が良ければヘビのお腹が見られます。退化した「足の痕跡」が発見できるかも。

